

2025 年度学力試験問題の「出題意図」・「評価ポイント」について

| 英 語 【昼間・夜間主コース 一般選抜：前期日程】 | | |
|---|--|---|
| <p>大学入学共通テストでは十分に確かめることができない、英文の読解・内容把握、英語による表現・記述力等を見ることに主眼を置いている。</p> | | |
| | 出題意図 | 評価ポイント |
| 問題 1 | 英語で書かれた文章を正確に読み解く力を試しつつ、指定された解答を導く疑問文を英語で書かせる問題である。文章読解力に加え、コミュニケーションとして各種の疑問文を的確に作成するだけの英語運用能力があるかどうかをみる。 | 英文内容を正しく理解し、適切な疑問詞を用いて文法的にも正確な質問文を作成できているか、またその際に英語本文を単に書き写すのではなく質問の主旨に合った語彙選択ができているかを中心的に評価した。 |
| 問題 2 | 英文の読解力を試す上で、比喩的ないし示唆的に表現された英文の意味を含め、文章の内容を英語で説明できるだけの英語運用能力があるかどうかをみる。 | 英文内容を正しく理解し質問に解答する力、示唆的に表現された英文の意味を推論し簡潔な英語で説明する力、また文章全体の主題を読みとり自分の言葉でそれを言い換える力を重要視した。 |
| 問題 3 | 英文の読解力を試す上で、文章の内容を英語で説明できるだけの英語運用能力があるかどうかをみる。 | 英文内容を正しく理解し質問に解答する力、同一の意味で別の表現に言い換えられた英語を読みとる力、英語の意味を自分の英語で説明する力を重要視した。 |
| 問題 4 | 日常生活のさまざまな場面で使われる対話に関して、文脈を適切に理解し、その文脈に応じて適切な文法を用い、自然な英語で会話文を作成する力をみる。 | 対話の流れを把握し、適切な文脈の意味理解と文脈に応じた英語で適切な受け応えができているかどうかを評価した。文法的に軽微な誤りも減点の対象となり、また文脈に合う適切な解答や質問の文が書かれていなければ文法的には正しくても得点とならない。 |

| | 出題意図 | 評価ポイント |
|-----|--|---|
| 問題5 | <p>大学のさまざまな分野で学ぶために必要な英作文力に関して、文体や体裁に気をつけながら、単語数を戦略的に考えて英語で文章を書く力をみる。(a) では、新聞紙上の相談コーナーという体裁で、そこに寄せられた投書に対し首尾一貫した英文で応える。適切な語彙や表現の使用および文法上の正確さを加味しつつ、論理的な文章を作成できているかどうかをみる。</p> <p>(b) では、6コマの絵について物語の展開を英語で説明する。適切な語彙や表現の使用、文法的な正確さを考慮し、的確かつ簡潔な英語で表現する力があるかどうかをみる。</p> | <p>(a) では適切な英語で自分の考えを論理的に表現・記述しているかどうかを、(b) では的確かつ簡潔な英文で絵の内容を説明しているかどうかを評価した。したがって、問題文の単なる書き写しであっては作文と見なされないし、質問と無関係な作文は得点にならないことに留意すること。この問題では、綴りや句読点法の間違いを減点対象としつつ、受験者がどれだけ論理的に英語で表現できているかを重要視した。</p> |

2025 年度学力試験問題の「出題意図」・「評価ポイント」について

| 英 語 【昼間・夜間主コース 一般選抜：前期日程】 | | |
|--|--|---|
| 大学入学共通テストでは十分に確かめることができない、英文の読解・内容把握、英語による表現・記述力等をみることに主眼を置いている。 | | |
| | 出題意図 | 評価ポイント |
| 問題 1 | 英語で書かれた文章を正確に読み解く力を試しつつ、指定された解答を導く疑問文を英語で書かせる問題である。文章読解力に加え、コミュニケーションとして各種の疑問文を的確に作成するだけの英語運用能力があるかどうかをみる。 | 英文内容を正しく理解し、適切な疑問詞を用いて文法的にも正確な質問文を作成できているか、またその際に英語本文を単に書き写すのではなく質問の主旨に合った語彙選択ができているかを中心的に評価した。 |
| 問題 2 | 英文の読解力を試す上で、比喩的ないし示唆的に表現された英文の意味を含め、文章の内容を英語で説明できるだけの英語運用能力があるかどうかをみる。 | 英文内容を正しく理解し質問に解答する力、示唆的に表現された英文の意味を推論し簡潔な英語で説明する力、また文章全体の主題を読みとり自分の言葉でそれを言い換える力を重要視した。 |
| 問題 3 | 英文の読解力を試す上で、文章の内容を英語で説明できるだけの英語運用能力があるかどうかをみる。 | 英文内容を正しく理解し質問に解答する力、同一の意味で別の表現に言い換えられた英語を読みとる力、英語の意味を自分の英語で説明する力を重要視した。 |
| 問題 4 | 日常生活のさまざまな場面で使われる対話に関して、文脈を適切に理解し、その文脈に応じて適切な文法を用い、自然な英語で会話文を作成する力をみる。 | 対話の流れを把握し、適切な文脈の意味理解と文脈に応じた英語で適切な受け応えができているかどうかを評価した。文法的に軽微な誤りも減点の対象となり、また文脈に合う適切な解答や質問の文が書かれていなければ文法的には正しくても得点とならない。 |

| | 出題意図 | 評価ポイント |
|-----|--|---|
| 問題5 | <p>大学のさまざまな分野で学ぶために必要な英作文力に関して、文体や体裁に気をつけながら、単語数を戦略的に考えて英語で文章を書く力をみる。(a) では、英語の格言についてその賛否を首尾一貫した英文で説明する。適切な語彙や表現の使用および文法上の正確さを加味しつつ、論理的な文章を作成できているかどうかをみる。(b) では、5つの異なる状況を描いた絵についてそれぞれ英語で説明する。適切な語彙や表現の使用、文法的な正確さを考慮し、的確かつ簡潔な英語で表現する力があるかどうかをみる。</p> | <p>(a) では適切な英語で自分の考えを論理的に表現・記述しているかどうかを、(b) では的確かつ簡潔な英文で絵の内容を説明しているかどうかを評価した。したがって、問題文の単なる書き写しであっては作文と見なされないし、質問と無関係な作文は得点にならないことに留意すること。この問題では、綴りや句読点法の間違いを減点対象としつつ、受験者がどれだけ論理的に英語で表現できているかを重要視した。</p> |